

この講座は、公式テスト(TOEFL iBT®テスト)と、団体受験プログラム(TOEFL ITP®テスト)の両方に対応したコースを用意しています。みなさんの目的・ニーズに応じてコースを選択してください。

★この講座は、有限会社ビート米会話の講師が担当します。

Listening & Readingコース

英語団体受験(TOEFL ITP®テスト)の対策を考えている方、また初めてTOEFL®テストを受験する方はこのコースを受講してください。このコースでは、Listening・Readingの各セクションに、文法対策を加えた英語の基礎力を固めることを目的としており、総合的な英語力の向上を見据えたトレーニングを行います。英語で発話する機会も取り入れながら、アグレッシブな学習を提供します。

Speakingコース

公式テスト・TOEFL iBT®テストのSpeaking対策を目的としたコースです。TOEFL®テスト対策講座を以前に受講したことがある方、Speaking対策を集中的に学習したい方にお勧めのコースです。Speakingセクションでは、発音・単語や文法の正確性、話の展開・構成力が重視されます。TOEFL®テスト特有の問題への対応力の養成を目指し、同時に英語特有の表現法や役に立つ表現フレーズを習得します。講座は主にネイティブ講師が担当します。

Writingコース

TOEFL iBT®テストのWriting対策を目的としたコースです。Writingセクションでは、文法・量・内容が重要なポイントで、複合問題(Integrated task)ではリスニング・リーディングのスキルと構成力が問われるなど、TOEFL®テスト特有の問題への対応が不可欠です。このコースでは、課題に対してエッセイを作成・提出し、ネイティブ講師による添削指導を通じて、解答を論理的に表現する力、Writingに必要な構成力を習得します。

※このコースは4コマの授業と、4回の通信添削で行われます。

■ 受講コースの選択について

この講座は上記の3コースを開講します。受験するテスト(公式テスト:TOEFL iBT®テスト、学内英語団体受験:TOEFL ITP®テスト)に応じた対策や、セクションごとに集中して学習したいなど、みなさんの目的・ニーズに応じて受講するコースを選択してください。また受験する時期により、受講コースの時期を分けて受講するなど、ご自身にあった受講パターンを選択できます。

コース選択のパターン例

学内団体受験(TOEFL ITP®テスト)の対策をしたい
はじめてTOEFL®テストを受験する

Listening & Reading

同じタイミングで全コースを受講する

公式テスト(TOEFL iBT®テスト)の受験に向けて
4技能について集中的に対策をしたい

Listening & Reading + Speaking + Writing

春 semester で受講する

夏期集中コースで2コースを受講する

公式テスト(TOEFL iBT®テスト)の受験に向けて
4技能について段階的に対策をしたい

Listening & Reading → Speaking + Writing

Speakingを集中して対策したい

Speaking

Writingを集中して対策したい

Writing

■ プレイズメントテスト・アチーブメントテスト: TOEFL ITP®テスト デジタル版

Listening & Readingコース受講生の方は、講座開始前のプレイズメントテスト・講座終了後のアチーブメントテストとして実施するTOEFL ITP®テスト デジタル版が無料で受験できます。皆さん自身の英語力を正確に把握し、また講座での学習の成果を検証することを目的としていますので、全員必ず受験してください。

*春 semester 講座のアチーブメントテストは、6月に実施される学内英語団体受験(TOEFL ITP®テスト デジタル版)と合同で実施します。検定料補助制度(無料受験)の対象となっている学部・回生の方は、検定料補助制度と講座のアチーブメントテストとで複数回受験することはできませんのでご注意ください。*詳細は講座内で案内します。



本講座は受講終了後に公式テスト:TOEFL iBT®テストの受験を推奨しており、アチーブメントテストとして位置づけ、公式テストの受験料の一部を補助します。

詳細は、本要項の14ページの「CLAの検定料補助制度」をご覧ください。

受講料

〔コース名〕	Listening& Readingコース	Speaking コース	Writing コース
〔受講料〕	30,000円	13,000円	12,000円

*受講料は税込価格です。Listening&Readingコースの受講料には、プレACEMENTテスト・アチーブメントテストの受験料を含みます。

- ◆この講座はZoomによるオンライン形式で実施されます(録画配信はありません)。講座ではリスニングや発話練習が行われますので、授業に適した環境で受講してください。
- ◆各コース1クラス開講です。**クラス定員は、各コース20名**です。申込は先着順で受け付け、申込者が定員を超過した場合は「キャンセル待ち」となります。
- ◆各コースの最少催行人数は、**Listening&Readingコースが 15名、Speakingコースが 14名、Writingコースが 10名**とします。受講申込者数が最少催行人数を下回った場合は「閉講」となることがあります。
- ◆休講となる場合は、講座日程を繰り下げて、予備日を利用して授業を行います。また諸事情により講座日程の変更や担当講師の変更が生じる場合があります。その場合は、事前受講生の皆さんにお知らせします。
- ◆プレACEMENTテストを受験後に受講をキャンセルした場合は、テスト受験料(3,400円)を別途お支払いいただきます。

春semester講座

Listening & Reading コース

申込期間	4/8(月)~4/19(金)
開講発表	4/22(月) 17:00
コマ数	開講日
★ プレACEMENTテスト	TOEFL ITP®テスト(デジタル版) 4/25(木) 18:00
1-2	5/13(月)
3-4	5/16(木)
5-6	5/20(月)
7-8	5/23(木)
9-10	5/27(月)
11-12	5/30(木)
13-14	6/3(月)
15-16	6/6(木)
17-18	6/10(月)
19-20	6/13(木)
予備日	6/17(月)
★アチーブメントテスト 学内英語団体受験と合同で実施 TOEFL ITP®テスト(デジタル版) 6/20(木)18:00 または 6/21(金)18:00	

Speaking コース

申込期間	4/8(月)~6/14(金)
開講発表	6/17(月) 17:00
コマ数	開講日
1-2	6/24(月)
3-4	6/27(木)
5-6	7/1(月)
7-8	7/4(木)
9-10	7/8(月)
予備日	7/11(木)

Writing コース

申込期間	4/8(月)~4/19(金)
開講発表	4/22(月) 17:00
コマ数	開講日
1-2	5/2(木)
★	4回の通信添削 ※詳細は下表参照
3-4	7/10(水)

●授業は1回90分、1日2コマ実施
①18:00~19:30 ②19:40~21:10

夏期集中講座

Listening & Reading コース

申込期間	6/17(月)~7/12(金)
開講発表	7/16(火) 17:00
コマ数	開講日
★ プレACEMENTテスト	TOEFL ITP®テスト(デジタル版) 7/19(金) 18:00
1-2(*1)	8/1(木)
3-4-5	8/2(金)
6-7-8	8/3(土)
9-10-11	8/5(月)
12-13-14	8/6(火)
15-16-17	8/7(水)
18-19-20	8/8(木)
予備日(*2)	8/9(金)
★ アチーブメントテスト	TOEFL ITP®テスト(デジタル版) 8/9(金) 14:00
【Listening & Readingコース】 ●授業は1回90分、1日2~3コマ実施 ① 9:30~11:00 ②11:10~12:40 ③13:40~15:10 (*1) 8/2の授業は、上記①②の時間で実施 (*2) 補講が発生した場合、8/9の上記①の時間で実施	

Speaking コース

申込期間	6/17(月)~8/6(火)
開講発表	8/9(金) 17:00
コマ数	開講日
1-2	8/26(月)
3-4	8/27(火)
5-6	8/28(水)
7-8	8/29(木)
9-10	8/30(金)
予備日	8/31(土)

【Speakingコース】

●授業は1回90分、1日2コマ実施
①9:30~11:00 ②11:10~12:40

Writing コース

申込期間	6/17(月)~7/12(金)
開講発表	7/16(火) 17:00
コマ数	開講日
1-2	7/31(水)
★	4回の通信添削 ※詳細は下表参照
3-4	9/4(水)

【Writingコース】

●授業は1回90分、1日2コマ実施
①13:40~15:10 ②15:20~16:50

Writingコース 通信添削のスケジュール

春semester講座		第1回目	第2回目	第3回目	第4回目	募集人数
		課題提示日時	5/6(月) 10:30	5/20(月) 10:30	6/3(月) 10:30	
解答提出期間	5/13(月) ~15(水) 正午	5/27(月) ~29(水) 正午	6/10(月) ~12(水) 正午	6/24(月) ~26(水) 正午		
添削結果返却日	5/22(水)	6/5(水)	6/19(水)	7/3(水)		
夏期集中講座		第1回目	第2回目	第3回目	第4回目	募集人数
	課題提示日時	7/28(日) 10:30	8/4(日) 10:30	8/11(日) 10:30	8/25(日) 10:30	20
	解答提出期間	8/1(木) ~3(土) 正午	8/8(木) ~10(土) 正午	8/22(木) ~24(土) 正午	8/29(木) ~31(土) 正午	
	添削結果返却日	8/6(火)	8/13(火)	8/27(火)	9/3(火)	

Writingコースでは「課題提示日」の午前10時30分に、manaba+Rのコースツールにより各回の課題を掲載します。解答は各回で定められた提出期間にmanaba+Rで提出してください。

*解答提出期間は、最終日の正午を提出区切としますので、ご注意ください。
*複数回をまとめて提出することはできません。また解答提出期間を過ぎて提出されても添削はできませんので、ご注意ください。

■ 受講申込方法 ★必ずよく読んで手続きを行ってください。

CLA講座の受講対象は、立命館大学の在学生のみです。



Step1 Web申込

- 立命館大学言語習得センターのホームページにアクセスしてください
<https://www.ritsumeai.ac.jp/genko/cla/> *右のQRからもアクセス可
- Web画面の「**受講申込はこちら**」をクリック、申込手順を確認して画面下「**受講申込画面へ**」からWeb入力フォームに進み、必要事項を入力してください。
*Web申込の際は学内RAINBOWメールアドレスを登録してください。
*TOEIC®L&Rテスト対策講座を申し込まれる方は、Web申込時に登録する住所に全コース共通テキストが送付されますので、テキストの受け取り可能な住所を正確に入力してください。
- 入力後「**確認画面**」に進み、内容を確認して「**送信**」ボタンをクリックして受講料の支払画面に進んでください。

受講料の支払いは、クレジット決済・コンビニ決済のどちらかを選択してください。

Step2 受講料の 支払い



●クレジット決済

画面の指示にしたがって必要事項を入力してください。入力手続きが終了した時点で受講料の支払いが完了します。

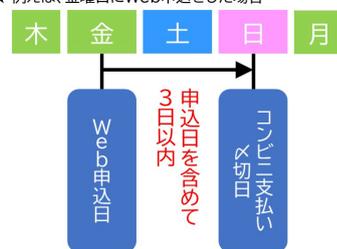


●コンビニ決済

画面の指示にしたがって必要事項を入力してください。入力完了後に支払いの案内メールが届きますので、選択したコンビニエンスストアで支払いをお願いします。

*コンビニ決済での支払いは、**Web申込日を含めて3日以内**に行ってください。3日を過ぎると自動的にキャンセルとなります。自動キャンセル後に受講を希望する場合は最初からWeb申込を行ってください。

★例えば、金曜日にWeb申込をした場合



受講申込 完了

受講料支払い終了後、CLA事務局で申込内容・入金を確認します。確認後に「**受講案内(シラバス)**」をWeb申込時の登録メールアドレス宛に送信しますので、必ず内容を確認のうえ受講に備えてください。



受講申込にあたっての注意事項

- 受講申込は「先着順」で受け付けます。同一講座の同一コースを重複して申し込むことはできません。
- Web申込が終了すると、申込時の登録メールアドレス宛に「**受講申込確認メール**」が配信されます。このメール受信を必ず確認し、受講開始まで必ず保管しておいてください。
- コンビニ決済を選択した方には、「受講申込確認メール」とは別に、**コンビニ決済に関する案内メール**が届きますので、その案内にしたがって、**Web申込日を含めて3日以内**に支払いを行ってください。
- 受講定員を上回った時は「キャンセル待ち」となり、キャンセルが発生した場合に、順次繰り上げて「**空席案内メール**」を配信します。こまめにメールをチェックし、メール受信後は速やかに受講料の支払いを行ってください。
- 申し込んだ講座受講をキャンセルする場合は、「受講申込確認メール」の本文下にキャンセルフォームのURLが表示されていますので、そのURLにアクセスしてキャンセルしてください。



CLA講座は最少催行人数を下回った場合に「**開講**」となることがあります。受講人数が最少催行人数を上回り「**開講**」が決定した場合は、CLAのホームページ内・各講座のページにある「講座スケジュール」に「**開講決定**」と表示します。必ずこのページで「**開講決定**」を確認して、テキストを購入してください。

(表示例)



【CLA講座のキャンセルポリシー】 *必ずお読みください！

受講申込者が受講料の支払いを完了し、「受講案内」を受領した時点をもって「受講申込完了(契約締結)」となります。受講申込者が受講をキャンセルする場合の受講料の取り扱いについては、下記の通りとします。

- ① 受講開始日の前日までに受講キャンセルの申し出があった場合(*)は、受講料を全額返還します。
- ② 受講開始日の当日以降に受講キャンセルの申し出があった場合(*)は、受講料は返還しません。
- ③ 大学側の都合により講座が開講中止となった場合、または受講を辞退していただく場合は、受講料を全額返還します。
- ④ 大学側の責に帰す事由(募集要項の記載ミス、明らかな説明・手続きミス等)により受講生が受講できなくなった場合は、未実施分の受講料を返還します。この場合の返還金額の算出方法は、受講料を総コマ数で按分して1コマ単価に未受講分コマ数を乗じた金額とします(1円未満は切り捨て)。
- ⑤ プレイスメントテストを受験した後に受講をキャンセルした場合は、所定のプレイスメントテスト受験料をお支払いいただけます。

(*) 受講キャンセルの申し出は、来室・電話・メールのいずれかの方法でご連絡ください。なお来室・電話でのお申し出の場合は、言語習得センターの窓口時間内での受付となります。

(*) IELTSテスト対策講座のWriting添削コースについては、第1回目の課題提示日時を授業開始時間とします。

※言語習得センターの窓口時間・連絡先については、本募集要項裏表紙に記載しています。

CLAの 検定料補助制度



CLA講座のTOEFL®テスト対策講座・IELTSテスト対策講座では、アチーブメントテストとして、講座終了後に公式テストの受験を推奨し、下記の通り検定料の一部を補助します。ぜひこの機会を活用して、検定試験にチャレンジしてください。

対象となる講座と検定試験

- TOEFL®テスト対策講座
「Listening&Readingコース」に加えて、「Speakingコース」・「Writingコース」の両方もしくはいずれかのコースの受講生は、TOEFL iBT®テスト(公式テスト)を補助対象とします。
- IELTSテスト対策講座
「総合コース」の受講生は、IELTSテスト(公式テスト)を補助対象とします。

補助額

10,000円

*補助金はテスト受験後の申請に基づき指定口座への振込とします。

申請方法

- ◆ 応募条件 次の3つの条件をすべて満たしていることが申請要件となります。
 - ①立命館大学の在学(学部生・大学院生)の正規生であること。
 - ②上記の補助対象講座の2024年度受講生であること。
 - ③対象講座の総コマ数に対して80%以上の出席率であること。
- ◆ その他要件
 - ・検定料の補助申請は、1回の講座受講につき1回限りとします。
 - ・講座終了日以降、講座終了日の翌々月末までに受験した検定試験が対象となります。
 - *春期集中講座の補助対象となる検定試験は、2025年3月16日(日)の受験分までとなります。
 - *2024年度講座受講生の申請受付は、2025年3月21日(金)まで(必着)とします。
- ◆ 申請方法 下記の書類を揃えて**受験日から30日以内に**、言語習得センター(CLA)窓口申請者本人が提出してください。
 - ①申請書「2024年度CLA講座 検定料補助申請書」(*) 1通
 - ②検定料納付書(領収書)のコピー、その他支払いを証明するもの 1通
 - ③検定試験のスコアレポート(成績証明書)のコピー 1通

(*)申請書は言語習得センター(CLA)のホームページからダウンロードできます。CLA窓口でも配布します。

※スコアレポート(成績証明書)の発行が申請期日までに間に合わない場合は、上記提出書類の①②のみを提出し、③のスコアレポートのコピーは、手元に届き次第追加で提出してください。

※申請書提出の際は、本人確認のため必ず学生証の提示をお願いします。

※補助金の振り込先口座は、申請者本人名義のものに限ります。

[郵送での提出] 申請書を郵送で提出する場合は、下記宛に送付してください。郵送の場合は、提出期日までに必着とします。

※上記提出書類①②③に加え、学生証のコピーも必ず同封してください。

[送付先] 〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学 全学教育課 CLA検定料補助担当 宛

FAQ



CLA講座に関するよくある質問

- Q. TOEIC®テストとTOEFL®テストの違いは何ですか？
A. どちらも英語能力を測定するテストですが、TOEIC®テストは主にビジネス上で求められる英語能力で、会議やメールなどビジネスシーンで使われる英語が多く出題されます。一方、TOEFL®テストは主に海外留学に必要な英語力をはかるテストで、社会科学や人文科学などのアカデミックな問題が多く出題されます。
- Q. IELTSとTOEFL®テストのどちらを受験するか迷っています。
A. 将来留学を目指しているのであれば、留学先で必要とされるテストを選択してください。どちらも有効な場合は、出題内容や受験方式など各テストによって特徴が異なりますので、問題集やホームページで公開されているサンプルテストを解いてみて、自分が取り組みやすいと思えるテストを選ぶとよいでしょう。
- Q. プレイメントテストは必ず受験しなくてはならないのですか？
A. TOEIC®L&Rテスト対策講座では受講するコース選択時にスコアが必要となりますので必ず受験してください。また、プレイメントテスト・アチーブメントテストの各テストは、講座での学習成果を確認するテストです。無料で受験できる機会ですので、ぜひ受験してください。
- Q. 自分の英語力に自信がなく、レベル分けの無いクラスで授業についていけないのか不安です。
A. ある程度の努力は必要ですが、講師の先生方は受講生一人一人の英語力を把握して適切なサポートをしてくれます。またペアワークでは学部や語学レベル・考え方の違う学生と接することがよい刺激となり、お互いを高めることにつながったという受講生がたくさんいます。
- Q. 講座が始まる前に何かしておくことはありますか？
A. 申込完了時にシラバスをお送りしますので、テキストや参考図書に目を通しておくこと、時間があれば英語の速読の練習など、英文に慣れておくことをお勧めします。Youtubeなどで英語の動画を見るのもよいでしょう。
- Q. 講座では課題・宿題がどれくらいありますか？
A. 受講する講座・コースによって異なりますが、多くの受講生が予習・復習を含めて、1~2時間程度、勉強に時間を費やしています。
- Q. 研究発表や就職活動で出席できない回がありますが、何かフォローはありますか？
A. 授業内容や課題はお知らせしますので、次の授業までに自習をしていただくことになります。質問などは講師の先生も応えてくれます。授業を欠席される場合は、必ず事前に言語習得センターまでお知らせください。



テストについて知る TOEFL®テスト



TOEFL®テストは、英語を母国語としない人の英語力を測定するテストです。世界160ヶ国以上、11,500以上の団体で実施されています。英語圏の大学などへの留学や海外研修プログラムなどに応募する際に、TOEFL®テストのスコアが求められることも多く、海外留学へのパスポートとも言えるテストです。英語圏の大学での講義を理解し、日常生活を送る英語運用能力を測るテストですので、社会科学や自然科学などアカデミックな内容が多いのが特徴で、難易度の高いテストとされています。

TOEFL®テストには、公式テスト: **TOEFL iBT®テスト**と、学校などが実施する団体受験プログラム: **TOEFL ITP®テスト**の2種類があります。テストの内容、スコアとその利用範囲が異なりますので、求められる要件を確認して、受験するテストを選択してください。

■ TOEFL®テストの試験概要・構成

◆ TOEFL iBT®テスト

現在国内で実施されている公式テストはTOEFL iBT®です。テストは、Listening, Reading, Speaking, Writingの4つのセクションで構成され、すべてコンピュータを利用して受験します。試験時間は約2時間で、テスト結果は0~120のスコアで表示されます。海外の大学への留学や進学の際には公式テストのスコアが求められることが多く、SpeakingやWritingでは読解力・リスニング力を含めたアウトプットのスキルが必要となります。

◆ TOEFL ITP®テスト

大学などの団体向けプログラムで、**マークシート方式**と**オンライン方式**(TOEFL ITP®テスト デジタル版)があります(出題・解答形式やスコア評価などは同じです)。テストは、Listening, Structure, Readingの3つのセクションからなり、試験時間は約2時間、スコアは310~677で表示されます。スコアは公式スコアではありませんが、学内の留学プログラムや就職活動での提出などで利用できる場合があります。
*スコアの利用の可否については、必ず事前に提出先に確認してください。

● TOEFL iBT®テストの試験構成

Section	問題数・形式	時間	スコア
Reading	2 Reading Passages (各10問) アカデミックな長文読解問題(自然科学・社会科学・芸術などの分野から出題)	35分	0~30
Listening	3 Lectures (各6問) 2 Conversations (各5問) 幅広い教養科目を題材にした講義、教授と学生との会話などを題材とした出題	36分	0~30
Speaking	Independent Task (1問) Integrated Tasks (3問) 身近なトピックについて意見を述べる／読み・聞きした内容を要約して話す	16分	0~30
Writing	Academic Discussion Task (1問) 教授の質問に対してクラスの人の意見を読み、自分の意見を述べる	29分	0~30
	Integrated Task (1問) 読み・聞きした内容を要約する		
合計		約2時間	0~120

● TOEFL ITP®テストの試験構成

Section	問題数・形式	時間	スコア	
Listening Comprehension	北米で話されている標準的な英語を聞き取り、内容を理解する力を測定。音声を聞き、それに関する質問について4つの選択肢から解答を選択。(50問)	約37分	31~68	
				Part A 二人の話し手の会話
				Part B Part Aより少し長めの会話
Part C 短めの話				
Structure and Written Expression	標準的な文章表現や文法の知識を測定。文中の下線部に正しい語句を補完し文章を完成させる問題や文章中の誤った表現を選択する問題(40問)	25分	31~68	
Reading Comprehension	大学の授業で取り上げられるようなトピックについて読解力を測定。社会科学や自然科学などの幅広い分野から出題される。(50問)	55分	31~67	
合計		約2時間	310~677	

■ TOEFL®テストのスコアレベルについて

iBT	ITP	ガイドライン	必要とされるスコア
100-120	600-677	ビジネスや大学生活を送るうえで、会議や授業で普通に話すネイティブスピーカーの言葉も困難なく聞き取り、不自由なくコミュニケーションができる。	海外大学院留学や海外でのビジネス
79-100	550-600	ビジネスや大学等の場面で、会議や授業で普通に話すネイティブスピーカーの言葉が聞き取れ、柔軟なコミュニケーションがとれる。議論や様々な話題についていけ、質疑応答も可能。	海外の学部留学 国内大学院進学
61-79	500-550	日常会話のコミュニケーションはほぼ支障がない。ビジネスや講義で自分の専門分野や興味のある話題に関して内容を理解でき、自分の意見を説明したり、明確な文書を作成できる。	
45-61	450-500	ビジネス・日常生活において一般的な事柄について、内容を理解し自分の考えを表現できる。	
32-45	400-450	日常的な事柄や仕事に関する簡単な文書を読むことができる。通常の会話で自分と関係のあることに関して簡単な言葉でコミュニケーションが可能。	大学在学中に 目指したいレベル
17-32	350-400	日常よく使われる表現や基本的なフレーズを用いて必要最小限のコミュニケーションができる。	

TOEFL®テストのスコアレベルと、英語運用能力の関係についてまとめたのが左の表となります。英語学習の目標を考える際の参考としてください。

海外留学に必要なスコアとしては、英語圏の大学進学の場合、iBTで80点が目安とされています。大学や参加するプログラムにより幅がありますので、留学先の応募要項などで確認してください。

テストの詳細・申込方法などは試験運営団体のホームページをご覧ください。

ETS Japan 合同会社 TOEFL®テスト日本事務局
<https://www.etsjapan.jp/>



キャンパスで受験できるテスト



英語団体受験

TOEIC®L&R IPテスト(オンライン) / TOEFL ITP®テスト デジタル版

立命館大学では、学生のみなさんが自身の英語力を客観的に検証できるよう、団体受験プログラムであるTOEIC®L&R IPテスト・TOEFL ITP®テストを英語団体受験として実施しています。英語学習の到達度検証テストとして、また海外留学プログラムへの参加や、大学院進学・就職活動など将来のキャリアアップに備えて、英語団体受験を積極的に活用してください。

■ 2024年度 英語団体受験スケジュール

実施月	テスト名	試験日程	受験料(税込)
6月	TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)	2024年6月17日(月)～21日(金)	3,000円
	TOEFL ITP®テスト デジタル版	2024年6月20日(木)・21日(金)	3,100円
10月	TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)	2024年10月10日(木)～11日(金)	3,000円
	TOEFL ITP®テスト デジタル版	2024年10月10日(木)・11日(金)	3,100円
12月	TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)	2024年12月2日(月)～6日(金)	3,000円
	TOEFL ITP®テスト デジタル版	2024年12月4日(水)・5日(木)・6日(金)	3,100円

- ◆英語団体受験は、本学の学部・大学院の正規生が受験できます。
- ◆学部・回生により **受験料補助制度** があり、無料受験もしくは半額補助で受験できます。また学部・回生により受験が義務付けられている場合がありますので、言語教育センターのホームページ・授業内での案内を確認してください。



キャンパスで受験するTOEIC®L&R IPテスト(マークシート方式)

TOEIC®L&R IPテストのオンキャンパス受験(マークシート方式)を実施します。通常の公開テスト(試験時間約2時間・問題数200問)と同じ形式で実施され、ペーパー形式のスコアレポートが発行されます。就職活動や大学院進学などでスコアレポートを必要とする方は、本テストを受験してください。※申込方法などの詳細は、言語教育センターのホームページで確認してください。

回数	試験実施日	申込期間
第1回	2024年4月20日(土) 10:00～12:30	4月5日(金)～4月15日(月)
第2回	2024年6月29日(土) 10:00～12:30	6月14日(金)～6月24日(月)
第3回	2024年11月2日(土) 10:00～12:30	10月18日(金)～10月28日(月)
第4回	2024年12月22日(日) 10:00～12:30	12月6日(金)～12月16日(月)

※日程は変更になる場合があります。詳細はホームページを確認してください。

- 試験会場 大阪いばらきキャンパス(全日程)
- 募集人数 各回 150名 ※先着順受付
- 受験対象 立命館大学の学部生・大学院生 ※正規生
- 受験料 3,400円
※消費税・スコア郵送料込



TOEIC®にチャレンジ！一トライアル受験

TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)の無料受験とオンデマンドのワンポイント講座がセットになったプログラムです。英語力をアップさせたい方、就職活動や大学院進学などに備えたいという方で、学部2回生以上の方が対象となります。CLA講座の受講と合わせて取り組むと効果的です。

試験実施期間	申込期間
2024年11月1日(金)～11月30日(土)	2024年10月1日(火)～10月21日(月)

- ◆受験料・オンデマンド講座の視聴は無料です。
- ◆申込定員は、500名・先着順で申込受付を行います。
- ◆申込方法などの詳細については言語教育センターのホームページをご覧ください。

立命館大学言語教育センター 英語団体受験のページ
<https://www.ritsumeai.ac.jp/gengo/gaikokugo-gakusyuu/dantai.html/>

